

【既定】 防犯対策の推進

予算額 99,241 千円

事業の目的・概要

犯罪が起これにくい、犯罪を生まないまちづくりを目指し、安全パトロール隊による防犯パトロールや防犯診断の実施、防犯自主団体への支援、街角及び公園防犯カメラの設置を推進します。また、被害件数が高止まり傾向にある特殊詐欺や増加傾向にあるネット犯罪の被害防止に取り組みます。

主な取組内容➤ **防犯パトロール・防犯診断活動**

安全パトロール隊による犯罪発生状況に応じた重点パトロールや、防犯自主団体・警察署と連携した合同パトロールを実施し、身近に発生する犯罪の防止に取り組みます。

また、近隣自治体など各地で凶悪な強盗事件が多発し、不安が広がっていることから、区民に対して家屋の防犯診断を周知・実施し、区民の防犯意識の向上や凶悪犯罪の被害防止に努めます。



安全パトロール隊

➤ **防犯自主団体への支援**

区内三警察署管轄地域ごとの研修会実施や、見守り活動時に着用するジャンパー、帽子、自転車用プレートなど、活動に必要な物品を支給し、地域防犯力の向上を図ります。

➤ **街角防犯カメラ及び公園防犯カメラの設置**

区内三警察署と連携し、犯罪抑止効果の高い箇所に、計画的に 15 台設置します。

➤ **特殊詐欺対策の推進**

被害防止効果の高い自動通話録音機の無償貸与や「振り込め詐欺被害 0（ゼロ）ダイヤル」による相談を引き続き 24 時間 365 日実施するとともに、広報すぎなみや広報番組、防災・防犯情報メール配信サービス、青色灯パトロールカーや庁有車への被害防止ボディパネル設置など、様々な機会をとらえて啓発活動を行い、被害の未然防止に取り組みます。

➤ **ネット犯罪被害防止活動の推進**

デジタル社会の進展に伴い、フィッシング詐欺やサポート詐欺※などネット犯罪も多様化・巧妙化していることから、区民や区内事業者に向けて、セキュリティ意識の向上及びネット犯罪被害防止に関する講習会を実施するなど啓発活動を推進します。

※ サポート詐欺…パソコンやスマートフォンを使用中に突然「ウイルスに感染しました」などの偽の警告画面を表示して不安をあおり、ウイルス除去等の名目で金銭を要求する特殊詐欺のこと